

凌霜ラガー通信

昭和59年度 本部準総会、東京支部総会報告

本部準総会

去る10月4日、18時30分より大阪凌霜クラブにおいて36名の出席を得て、磯江 憲夫君(昭53)の司会で総会が進められた。開会に先だち、逝去されたお二方へのご冥福を祈り、1分間の黙とうをささげた。続いて國領会長のご挨拶があり、田中太郎大先輩(大15)の音頭で乾杯、中山源七大先輩(昭7)より「気は元気だが体が思うよういかない。田中太郎先輩とは卒業以来初めてお会いした」と言うお話ののち、随時、歓談をまじえつつ以下の件につき討議、報告、挨拶があった。

1. 凌霜ラガー戦績報告
2. 夏期ゴルフコンペ報告と次回ご案内
3. 現役春の戦績報告と秋のスケジュール説明
4. 58年度決算報告と59年度予算説明
5. 59年度東京支部総会報告
6. 理事の補任と追任について
7. その他

なお、各件の内容については

- ①～⑤は本文を参照して下さい。
 ⑥は、山下(33)山口(36)佐々木(42)葉室、徳宮(43)野中(44)の6名を補任および追任。
 ⑦については、会報の発行状況の報告、および、創部70年史の発行を目標にした準備活動の開始と個人手持の古い資料の収集と借用のお願い。

出席者 (敬称略)

| | | | |
|------|--------|------|-------|
| 大15 | 田中 太郎 | 昭7 | 中山 源七 |
| 昭12 | 國領武一郎 | 〃 12 | 田中 初雄 |
| 〃 〃 | 甲斐 素雄 | 〃 16 | 五島 治 |
| 〃 18 | 妹尾 鈴弘 | 〃 24 | 木田 郁夫 |
| 〃 25 | 島村 邦雄 | 〃 27 | 太田 奎吾 |
| 〃 27 | 永田良一郎 | 〃 〃 | 池田 康一 |
| 〃 28 | 森本 直 | 〃 28 | 村本 和雄 |
| 〃 30 | 赤崎 三郎 | 〃 30 | 井沢 俊之 |
| 〃 31 | 永井 長造 | 〃 31 | 西松 理夫 |
| 〃 〃 | 高塚 幸 | 〃 33 | 浜田 信 |
| 〃 33 | 山下 弘 | 〃 34 | 野村 康治 |
| 〃 36 | 山口 秀夫 | 〃 36 | 土居 通顕 |
| 〃 38 | 竹添 修一 | 〃 38 | 富士 栄一 |
| 〃 42 | 佐々木慎太郎 | 〃 43 | 徳宮 俊信 |
| 〃 44 | 田中 淳之 | 〃 44 | 野中 克己 |
| 〃 49 | 田中 俊明 | 〃 53 | 磯江 憲夫 |
| 〃 56 | 神野 豊 | 〃 58 | 国本 温子 |

なお、今回の総会のご案内は、京阪神に存住の方に限って、200名の方々に発送させていただきましたが、ご返答のありました方は124名、宛先不明の方6名、残り70名の方につきましては全く梨の礫、35%の方がこれではどの様に今後対応していけば良いのか苦慮しております。ご協力下さい。

東京支部総会報告 原口重孝(昭43)

9月14日(金)午後6時30分より、新装となった東京凌霜クラブにて59年度の東京支部総会を開きました。出席者は28名でした。

田中光季支部長の挨拶があり、ついで星川キャプテンより11月23日の丸紅OBチームとの試合が発表されました。総会に初出席の若手OB会員4名の紹介等もありにぎやかに終わりました。堅苦しい会でもなく、年に1回の同窓会的な会ですので次回より多数の御参加をお願い致します。なお、総会の案内を出しても出欠の返事を出されていない方が30名近くいます。返事位出すのはわずかな手間だと思えます故、今後、必ず出されますよう切にお願い申し上げます。出席者は次の通り。

水田(昭12)田中(昭19)金田(昭20)岡田(昭21)柏木(昭26)子安(昭29)伊藤(昭31)松村(昭34)鍵野、久我(昭37)松下(昭39)石谷、松村、深山(昭41)原口、奥沢(昭43)浅野(昭44)福原、北岡(昭45)鷹尾(昭46)尾上、並河(昭47)北野(昭48)星川(昭52)黒田(昭56)久田、椿、川東(昭58)以上28名

理事会及び運営委員会報告

A 運営委員会 59年9月7日於大阪凌霜クラブ
 下記の事項につき討議、報告され承認を得た。

1. 準総会の運営方法について
2. 59年度事業計画について(含予算)
3. 会費徴収状況報告
4. 理事会開催について
5. ゴルフコンペ報告
6. 凌霜ラガー対戦成績報告
7. 現役春の戦績及び秋のスケジュール報告
8. 凌霜ラガー通信No.16の発刊について

出席者 井沢(昭30)西松(昭31)山下(昭33)徳宮(昭43)野中(昭44)田中(昭49)磯江(昭53)国本(昭58)谷(現役主務)

B 理事会 59年9月19日 於大阪凌霜クラブ
 下記の事項につき討議、報告され承認を得た。

1. 58年度決算報告及び59年度予算説明
2. 59年度会費徴収状況報告
3. 凌霜ラガー戦績報告
4. ゴルフコンペ報告
5. 現役春の戦績報告、秋のスケジュール説明
6. 会報(凌霜ラガー通信)No.16の発刊の件
7. 準総会開催運営について
8. 理事の補任と追任について

出席者 國領会長(昭12)田中(大15)田中(昭12)井沢(昭30)松本、小林、西松(昭31)山下(昭33)以上8名

シーズン展望と抱負

主将 森 岡 秀 文

今年の各チームの特徴は、京都大 伝統の力とプレーのまじめさが恐い。昨年までAリーグにいただけあって、さすがによくまとまっている。

関西大 フォワードはルースプレーがうまく、バックスは深いラインで快足のウィングまで球がまわれればかなりの得点力を持っている。

大市大 フォワードのチームだが、昨年よりパワーが落ちている。バックスは高校生にも劣る。

関学大 小粒だが、チーム一丸となった攻撃が出て、ペースに乗ればとめられない。

京教大 昨年を中心となっていたプレーヤーが多数抜け、戦力はダウンしているようだ。

甲南大 例年、他の大学には弱いですが、うちには特別な対抗意識を持って向ってくるどうしようもないチーム。

大教大 少人数の為チームワークは良いが、連戦になりけが人が出れば苦しくなるだろう。

さて、9月9日にリーグ戦第1戦が行なわれました。うちは、昨年最下位の大教大と対戦、17対11でなんとか逆転勝ちし、ひとまずほっとしています。京都大は京教大相手とはいえ、雨にもかかわらず大勝して得点力のあるところを見せました。昨年2位の関西大は雨の為切り札のウィングを走らせることができず関学大に大敗しました。また甲南大は大市大に終了間際までリードしていながらアンラッキーなトライを奪われ惜しくも敗れました。

こうしてみると、昨年の大商大のような本命はなく、大混戦模様で全く予想のつかない展開となるでしょう。このような状況の中でうちが実力を発揮していく為には、固くなりすぎずにゲームを楽しむ位の余裕を持って試合に臨むことが必要です。幸いうちのチームは穴がなく、どこからでもチャンスを作って得点に結びつける力を持っていると思っています。ミスを怖れず、積極的に攻撃をしかけるうちのラグビーができれば、自ずと良い結果が出て混戦から抜け出せると思います。ただし、昨年の対甲南大戦のような油断による敗戦は2度と繰り返してはならないと肝に銘じております。

最後になりましたが、OB各位には御多忙のこととは存じますが、試合会場まで足をお運び頂き御声援をして頂ければうれしく思います。

84夏凌霜ラガーゴルフ会報告

永 井 長 造(昭31)

日時 昭和59年7月28日(土)9時スタート

場所 西宮高原ゴルフクラブ

好天に恵まれ、戦績は別として、楽しくプレーできたのが何より。

松本昭一氏(昭31)が腰痛を克服、ネット66

雑 感

岸 原 博 司(昭33)

私の趣味としてはまずゴルフを一番にあげておりますが、20年を越えるキャリアの割には腕の方の上達がもう一つです。従って優勝経験は大まぐれの時だけで数える程しかありませんが、自慢のできるのはボールの飛距離で、ドラコンはちょくちょく頂いてます。「よう飛びますね」「いやあ、それほどでも」と言いながら内心は鼻高々。私のこの飛びの秘密は実はラグビーにあると確信しております。

あの苦しい練習の連続、重いシューズをはいてのダッシュ、ダッシュ、そしてスクラムまたスクラム。腰まわりが立派になりました。それからあの腕を前に伸して指だけを屈伸する運動の練習。もうえろうて腕が棒のようになっていてもまだ、1・2・3・4……。腕力も握力も人並み以上になりました。お陰様でドラゴンが頂けます。感謝してます。先輩、キャプテン。

私自身とラグビーのかゝわりはシニアに入ってからですので、実戦経験は2年も有る無しです。体重もそんなにある訳ではありませんし、自分ではまあまあと思っていた脚力も、チームメイトと比べると大したこともなく、基本すらマスターできぬ私に歯がゆい思いをされたでしょうが、よう辛棒して時々試合に使って頂き幸せでした。下手でも矢張り試合には出たいですから。

走るまた走る。からだとかからだをおつけあう。練習もしんどかった。でも良かった。何故だろう。ゴルフボールがよく飛ぶからではない。少しも知りませんでした。此間ある新聞に載っていた記事を見てアッと気が付きました。「ノーサイド精神」。ノーサイドは試合終了のこととばかり今の今まで思っていたが、試合が終れば敵味方なしの精神……と書いてあるではありませんか。これだったんですね。ラグビーの魅力は。こんな世界に引張り込んでくれた名取(昭33)さん。有難とう。

△の好成績で優勝した。

| | | O | I | G | H | N |
|--------|------------|----|------------|-----|----|----|
| 優勝 | 松本 昭一(昭31) | 42 | 45 | 87 | 21 | 66 |
| 2位 | 嘉納 洋二(昭26) | 49 | 43 | 92 | 13 | 79 |
| 3位 | 永田良一郎(昭27) | 53 | 50 | 103 | 23 | 80 |
| 4位 | 井沢 俊之(昭30) | 52 | 42 | 94 | 14 | 80 |
| 5位 | 小林 恒夫(昭31) | 49 | 49 | 98 | 18 | 80 |
| その他参加者 | | | | | | |
| | 田中 初雄(昭12) | | 稲岡 正信(昭16) | | | |
| | 能勢 一朗(昭16) | | 伊東 史朗(昭23) | | | |
| | 太田 奎吾(昭27) | | 村本 和雄(昭28) | | | |
| | 木下 幹雄(昭29) | | 赤崎 三郎(昭30) | | | |
| | 永井 長造(昭31) | | | | | |

次回 は 下記の通り行います。

日時 59年11月24日(土)9時48分スタート

場所 宝塚高原ゴルフクラブ

会費 約23,000円

問合せ 永井 長造(昭31)07-97-72-6446

OB 久方振りに快勝

4月29日、時折小雨がパラツク中で31名のOB、OGが集り、現役と楽しい一時を過した。

ゲームの結果は久方振りにOBが30:16で快勝した。ゲーム終了後、食堂に於てOBと現役の懇親会を開き、現役の自己紹介とOBからの激励があった。今回は50年代卒のOBの多数の参加のおかげで勝つことが出来ました。今後も多くの参加をお願いします。

なお、OB戦に先立ち、現役2軍と神戸高校とのゲームがあり、神戸高校に0:26と敗れた。

(現役諸君、頑張って呉れたまえ)

出席者 山本(昭29) 赤崎、井沢、名取(昭30) 松本、小林、西松(昭31) 山下(昭33) 徳宮(昭43) 阪下(昭48) 田中(昭49) 星川(昭52) 磯江、山入端(昭53) 杉本(昭55) 神野、浜名(昭56) 有明、福田、安積(昭57) 山中、仁張、向井、織田(昭58) 雲財、川崎、仲野、村田、上森、小松松島(昭59)

なかでも、名取、星川、杉本の諸兄はこの日のために東京より駆付けて呉れました。

来年も4月29日にOB:現役戦を行いますので諸姉兄の御参加をお待ちしています。

初の国際試合

台湾最強のクラブチームと言われる巨人軍と、我が凌霜ラガーが対戦する機会に恵まれ、去る9月8日電通東能勢グラウンドに於てお手合わせを行った。凌霜ラガーとして初の国際試合と言うことで、かなりの期待と不安で当日を迎えたが、4、5日前に急に話が決まったのと、当日朝からの大雨、また土曜日と言うこともあって参加者が少く、結局地主の電通から数名借用してのキックオフとなった。

前半、巨人のボックスの駿足とクイックパスに翻弄され、4:18でハーフタイム。後半やっとエンジンが掛りかけたが時既に遅く、4:4でノーサイド。結局、8:22で敗れた。

巨人軍の執拗なまでのボールへの執着は見習うべきものあり。反面、ルールを十分に理解していると思えないプレーも目立った。今回、主メンバー8名がアジア大会のための合宿で来日しておらず、彼らが入って、こちらもフルメンバーでやればもっと面白い試合が期待されるものと思う。

ゲーム後、「今度は台湾でやりましょう」のお誘いがあり、来年でもメンバーを組んで台湾遠征をしませんか。

1 山中(昭58) 2 土岐(昭54) 3 田中(昭49)
4 葉室(昭43) 5 木村(昭52) 6 磯江(昭53)、
西松(昭31) 7 神野(昭56) 8 向井(昭58)
9 安積(昭57) 10 村田(昭59) 11~14 電通
15 小松(昭59)

対フジタ工業戦 60:0で大勝しました。

懐しい昔の記録

國領 武一郎(昭12)

昭和2年11月13日 於甲南 レフリー 中川

甲南11(8-0、3-6) 6 神高商

甲 南 神 高 商

- | | | | |
|------|-------|-------|-------|
| 1 寺田 | 9 金倉 | 1 奥 | 9 山本 |
| 2 高橋 | 10 野田 | 2 塩田 | 10 斉木 |
| 3 西村 | 11 野上 | 3 尾上 | 11 大井 |
| 4 岩城 | 12 檀 | 4 白井 | 12 畑 |
| 5 小野 | 13 鈴木 | 5 佐々木 | 13 中山 |
| 6 秋田 | 14 古立 | 6 雨宮 | 14 平野 |
| 7 山口 | 15 田中 | 7 大須 | 15 塩田 |
| 8 小林 | | 8 下村 | |

昭和2年12月25日 於戸塚

東京商大14(6-0、8-0) 0 神高商

東京商大 神 高 商

- | | | | |
|------|-------|-------|-------|
| 1 福本 | 9 佐野 | 1 田中 | 9 斉木 |
| 2 小村 | 10 大野 | 2 小林 | 10 山本 |
| 3 寺本 | 11 滝口 | 3 尾上 | 11 天野 |
| 4 張 | 12 中野 | 4 白井 | 12 畑 |
| 5 牧 | 13 相名 | 5 佐々木 | 13 平山 |
| 6 北原 | 14 黄 | 6 下村 | 14 千歳 |
| 7 横山 | 15 武井 | 7 大纏 | 15 高原 |
| 8 梅内 | | 8 中山 | |

昭和3年12月23日 於甲南 レフリー杉本

東京商大41(19-0、22-0) 0 神高商

東京商大 神 高 商

- | | | | |
|-------|-------|-------|--------|
| 1 福重 | 9 佐野清 | 1 中井 | 9 山本 |
| 2 小松 | 10 椎名 | 2 小林清 | 10 下村 |
| 3 西尾 | 11 武井 | 3 大野 | 11 大井 |
| 4 佐野嘉 | 12 横山 | 4 田中 | 12 中山 |
| 5 福本 | 13 中野 | 5 近藤 | 13 菊地 |
| 6 伊藤 | 14 石田 | 6 小寺 | 14 千歳 |
| 7 品田 | 15 大熊 | 7 尾上 | 15 小林喜 |
| 8 北原 | | 8 成田 | |

会費納入のお願い

会費徴収の新しい方法として昨年から種々検討して来ましたが、会員数が非常に少いため一つの単位にならず、結局従来通りの方法で徴収致します。ご面倒でも下記の銀行にお払い込み下さい。

本年度の会費につきましては8月末現在149名の払込をいただいています。予算としては180名分を予定いたしておりますので、本年度の事業計画を遂行するためにも未だお払込みでない方は是非よろしくお願い致します。

年会費 5,000円

払込銀行

- ・住友銀行 天満橋支店
- 普通預金 №.957978 凌霜ラガークラブ
- ・三和銀行 大阪駅前支店
- 普通預金 №.27557 凌霜ラガークラブ

近 況 報 告

総会のご案内の返答に近況を知らせて頂きましたので皆様にもお知らせします。なお、ハガキを出したのは京阪神在住の方を主としておりますので悪しからず御了承下さい。また、紙面の都合上順不同、敬称略ですがご了承下さい。

木村保重(昭10)7月中旬から体調をくずし、8月早々入院、月末には退院しましたが、目下自宅静養中なので失敬します。御出席の方々によるしく。

小池明男(昭13)本年5月初めより左足血行障害にて歩行困難となり、約1ヶ月入院、退院後も引続き通院加療中なるも完治には未だしの現状です。

福岡正信(昭16)お世話になり有難うございます。元気でやっております。7月より下記の新しい勤務に就きました。67才を過ぎて今更ながらの感もありましたが、何事も経験と突入してみました。ご支援をお願い申し上げます。

伊吹武太郎(昭16)御案内有難うございます。今回も勝手乍ら失礼します。元気で居ります。

阿部太郎(昭18)消化器系疾患のため、静養中に付欠席。

門田清明(昭19)いつも勝手しております。あしからず。

渡辺 岳(昭19)謹略 毎々ご連絡有難うございます。残念ながらお祝いごとがございますので欠席いたします。早々

千馬秀夫(昭20)昨年7月より第2の人生スタートしましたが、遠距離、超繁忙……、音を上げております。

中田新三(昭20)次第に馬齢を数えるのみの昨今、青春再び還り来て、「トライ」の味をもう一度味わってみたいと思うのですがまよならず、TVでその余香をそっとかぐのみ。

今津隆男(昭23)出張予定日のため悪しからず。各位に宜しく。

伊東史郎(昭23)種々お世話になり恐縮です。当日出張の為欠席致します。諸兄に何卒よろしくお伝え下さい。

岡田捨雄(昭25)出張のため残念ながら欠席致します。皆様によるしくお伝え下さい。港湾運送の大変革期に遭遇し四苦八苦致して居ります。その折は良い助言をお願い致します。

村上和夫(昭28)旧臘、病のため入院し長期療養したのを機会に官仕えを辞しPART IIに入りました。

依藤曳隆(昭28)申訳ありません。当日附合あり、次回は万難排して出席します。

木下幹雄(昭29)当日箱根で会合がありますのであしからず。

山本泰督(昭29)いつも御世話になり、ありがとうございます。出来るだけ出席させて頂く積りでおりますが、ひょつとすると欠席を余儀なくされるおそれがあります。その節には、当日でも御連絡させて頂きます。

鎌倉 博(昭30)39回国民体育大会「わかかさ国体」でいそがしい秋です。で欠席させていただきます。

横田淳一郎(昭30)当日及び翌日、東京で打合せのため欠席致します。去る9月22日、神戸中央競技場で、兵庫県大学選抜VS社会人代表の試合で神大現役6人の入ったチームの試合を歓戦しました。

荒谷 登(昭31)出張予定日なので欠席致します。悪しからず。

安中一雄(昭32)この4月から単身赴任しています。(福岡へ)あいにく当日は帰阪できなくて残念です。

塩谷時彦(昭34)前に連絡致しましたが4月より奈良に転居致しました。

河島俊彦(昭35)出張の為出席出来ます。すみません。

多々見道雄(昭35)日頃、中学校ラグビーや教員ラグビーのことでいつもごぶさたしていて本当に申しわけなく存じています。皆様によろしくお伝え下さい。

永田恵一(昭36)海外出張中ですので。

松下晴彦(昭36)確約できませんので一応欠席にさせていただきます。

堀本賢順(昭38)いつも申訳ありません。いつも母校の成績を気にしながら失礼ばかりしています。何分にも学校の教員・事務員兼務、寺院任職と時間に追われています。尚、会費未納ですみませんが、近郊の在學生に現況のご報告を兼ねて、取りに来て載ければと思っています。

小玉康雄(昭39)7月からインドネシアのイステム社に勤務して居ります。(P.T.ISTEM)

永峰秀彦(昭42)箕面市へ3月に転居しました。

田畑芳彦(昭43)海外出張を予定致しておりますので失礼致します。

矢野 智(昭43)申し訳ありません。担当事業の業況不振の折から、極めて時間的に余裕のない生活を強いられております。

渡部敏雄(昭48)ラグビー部の顧問として頑張っていますが、何分、15人ぎりぎりのチームで、戦績の方は全く駄目です。早く強くなりたいです。(大阪府立美木多高校)

磯江憲夫(昭53)台湾ジャイアンツとの試合の翌日、身体の不ふしぶしが痛み大変でした。

土岐隆朗(昭54)住所が変わりました。

天知吾郎(昭57)4月より転居いたしました。久しく六甲台には行っておりませんので、この秋には一度行きたいと思っています。

吉田雅子(昭54)8月下旬に六甲台へ行きましたが、こわい守衛ににらまれて、構内へ乗入れできず、のぞいても、人影なくて、仕方なく帰り

関寺先輩よりのお便り

関寺先輩が昨年入院された噂は耳にしておりましたが、御本人からお便りをいただきましたので、少し遅くなりましたがご紹介させていただきます。なお、前後の挨拶等は紙面の都合で省略させていただきます。先輩のご全快をお祈り申し上げます。



昨年2月に大学中に失明不幸な生活を送っていました次男（長男は戦時中天津にて夭折）が召天しましたので賀状御遠慮の挨拶状を差上げる用意をしている最中、10月中旬に急に肝臓失病にて、入院致しました。最新の各種の設備で、検査の結果肝臓内の血脈瘤と判明、其の処置は完了致しましたが、更に脾臓を悪化していて、手術を要するとのことで、年末に緊急手術を行い、脾臓摘出し2月上旬にやっと退院致しました。

其の間皆様からお見舞いを賜り有難う存じました。約4ヶ月の入院で足が弱り未だ歩行に不便をしている日々ではありますが、体調は徐々に回復しつつありますので、御放念下さい。

（ご追筆）昨秋の凌霜ラグビー総会直後に入院しました。種々のテスト・手術に良く体力がもちこたえたものとわれ乍ら感心しています。

ました。現役の皆様へ。御活躍をかげながらお祈りしております。

明楽真理（昭57）初めて1年生を担当し、無我夢中で毎日を送っています。そろそろ子供を生む事も考えねばとは思いますが、日々のアップンばらしにビールがなければ生きて行けないし困っています。それなりに充実した毎日ですが、我が校にはラグビー部がないので淋しいです。

有明志郎（昭57）先日の台湾チーム戦は、残念ながら参加できませんでした。また、OB戦をお願いします。

久門耕治（昭58）元気でやっております。

仁張正之（昭58）おかげさまで、学生生活も最後となり来春より村田機械株式会社に内定いたしました。この為来春に住所変更がありますが、来年春までは変わりません。（大学院在学中）

雲財 信（昭59）御返事遅れ申し訳ありません。勤務地が東京なので、残念ながら出席できません。

村田治彦（昭59）また近いうちに試合を組んで下さい。参加します。

計 報

伊丹 浩様（昭7）畑 一雄様（昭8）のお二方をお亡くなりになりました。謹しんでご冥福をお祈り申し上げます。

関西ラグビーフットボール協会史より

兵庫県協会

2. 神戸高商（現神戸大学）

創設者の1人である今里麟太郎（大正15年卒）によると神戸高商でラグビーを始めたのは大正12年である。今里は同じく陸上部の西川浩一と計り、同級の田中太郎、1年上級の難波恒敏、山家長治等を誘って陸上部の部員を中心にチームを結成した。大正13年新入生が入ってチームらしくなった。初戦は大正13年1月19日大高（於大高校庭）とのゲームでこの時は11-0で敗れた。

当時は関西ラグビークラブのメンバーが各地のチームの普及指導に当たっていたがどのチームにもと言う訳には行かず、西川が英国のウェークフィールドの原書等を翻訳して指導に当たったり、今里の中学校の友人望月信次（京一中、三高、京大）のコーチを受け、大正13年1月27日の第7回全国高専大会に出場している。この時は同志社高商に12-0で敗れている。この時のメンバーは

| | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|
| 同 | 上 | 井 | 位 | 猿 | 奥 | 西 | 河 | 齐 | 小 | 山 | 西 | 島 | 助 | 平 | 人 |
| 志 | 坊 | 上 | 田 | 丸 | 村 | 条 | 合 | 藤 | 川 | 川 | 村 | 田 | 野 | 瀬 | 見 |
| 社 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 神 | 中 | 田 | 上 | 木 | 磯 | 入 | 西 | 久 | 東 | 大 | 平 | 安 | 西 | 山 | 難 |
| 戸 | 村 | 中 | 田 | 村 | 林 | 倉 | 岡 | 保 | 浄 | 西 | 野 | 江 | 川 | 家 | 波 |

で大正14年12月に行われたラグビー百年祭で大阪高商とのエキジビジョンマッチの出場メンバーは次の通りで各運動部との混成振りがわかる。

| FW | | | HB | | | TB | | | FB | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|----------|--------|--------|-----|-----|--------|-----|-----|-----|-----|
| 中 | 中 | 大 | 佐 | 白 | 東 | 田 | 斎 | 畑 | 関 | 平 | 西 | 平 | 天 | 高 |
| 村 | 山 | 纏 | 木 | 井 | 浄 | 中 | 木 | 寺 | 山 | 川 | 野 | 野 | 野 | 原 |
| (水) | (相) | (庭) | (陸) | (陸) | (バレーボール) | (ラグビー) | (ラグビー) | (陸) | (陸) | (サッカー) | (陸) | (陸) | (陸) | (野) |
| 氷 | 撲 | 球 | 上 | 上 | 上 | 上 | 上 | 上 | 上 | 上 | 上 | 上 | 上 | 球 |

大正14年には阪神高専リーグに加入、秋のリーグ戦では2勝1分2敗で3位になった。大正15年秋のリーグ戦では神戸ゾーンで優勝したが大阪ゾーンの優勝者関大には6-0で敗れた。

尚大正13年12月東京商大と第1回の定期戦を実施以後大阪高商（現大阪市大）と三商大リーグ戦を行っている。

戦前における各チームの活躍

2. 全国高等専門学校大会

第11回大会（昭和10/11年）には神戸高商が甲南高校に代り出場、1回戦で天理外語に41-0で敗れている。

第12回 神戸高商 1回戦で秋田鉦専に17-14で敗退。

第14回 神戸高商が浪速高校と当り11-0で1回戦で敗退している。

昭和24年の学制改革により新制大学に昇格するもの、既存の大学に吸収されて消滅するもの等が出て発展的解消のやむなきに至った。

これが本場のラグビーだ

神大選手にプレー伝授

神戸新聞より

ニュージーランドよりの留学生で、目下現役と一緒にプレーをしているイアン・プレーナー君の紹介記事が、本年の9月28日付の神戸新聞に掲載されましたので引用させていただきます。以下神戸新聞のまま。

神大ラグビー部でラグビーの本場、ニュージーランドからやって来た大学院研究生が部員に交じってダ円形のボールを追い続けている。研究生のため、リーグ規約によって関西大学リーグ(神大はBリーグ)でプレーはできないが、そこはラグビーを国技とする母国のこと「健康維持のためのラグビーが楽しめるれば十分」と、屈託がない。本場仕込みのプレーはさすが板についたもので、部員たちも「やはり一味違う」と感嘆の声しきり。チームの大きな刺激剤となっている。

留学生はイアン・プレーナーさん(28)＝神戸市灘区篠原伯母野山町。昨年春、ニュージーランド・オークランド大を卒業と同時に来日。現在、神大大学院経営学研究科で、流通システムを専攻している。

プレーナーさんのプレー歴は小学生時代から十三年になる。ニュージーランドでは日本のような実業団チームはなく、町のクラブチームが主流。プレーナーさん自身、大学時代はクラブチームの一員としてリーグ戦に出場し「名フランカーとして鳴らした」という。

そんなキャリアもあって、来日後は迷わずラグビー部に入部した。ゼミナール、日本語教室と学業に忙しく、練習は週二日、175センチ、78キロの体格は、外国人ラガーとしては決して大きくない。しかし、内に秘めたパワーはチームメートを圧倒する。森岡主将は「胸の厚さにびっくり。向こうのフォワード戦法にもまれているせいか、突進の威力はものすごい」と舌を巻く。

プレーナーさんの加入で、神大の戦法も微妙に変化した。例えばフランカーのフォローコース。ボールがボックスに回った時、フランカーはその後ろにつくケースが多いが、プレーナー式では逆にボックスはフランカーを追走する形となり、オープン攻撃に大きな変化をもたらした。スクラムでも「押し込む」と「耐える」の使い分けが生まれた。部員はこの戦法を「プレーナー・スクラム」と呼んでいる。

プレーナーさんの目には日本のラグビーはあまりにもおとなしく映る。それが不満のタネだ。「ニュージーランドでは一人一人がラガーとしてのプライドを持ち、ゲームは闘争的。倒れた選手の上を平気で踏んで行くのはしょっちゅうですよ」。ラグビーに対する情熱も、チームメートに教え込んでいる。

59年夏期合宿報告

副将 加 島 志 郎

8月13日から21日まで、今年も例年通り白馬岩岳にて、我が部の夏期合宿は挙行された。

ここ1～2年で旋風を巻き起こした非・根性練習志向は、衰えを見せることなく、むしろ拍車がかかった状態であり、労働組合による春闘・労働条件改善要求運動をほうふつさせる今日この頃である。しかし幹部として客観的に見るに、この風潮は、来るべきデカダンスの予兆というリスクな性質をもつようなものでなく、個人の自覚のもと、真に科学的・合理的な練習を確立せむとするメガ・トレンドの表出と見た。

さて本題であるが、上のようなえらそうな大義名分を掲げながら、初日、2日目の練習は、馴れ合いの、こなし練習になってしまい、3日目からの田中監督をはじめとする、山中、向井、ジョン(福田)、仁張、三森、カシワ(石崎)、小松各OB諸氏の出現により、我々は、今一度、ラグビーの本質を知らしめられ、目を覚ましたのであった。特に、ほとんどの方がFW出身であり、身を以てプレーのあり方を示していただいたお陰で、スクラムからルースプレーに至るまで我々FW陣には貴重な機会になったと思う。

試合の方は中間で立命館大、最終日に防衛大と対戦したが、前者は、人間離れした練習で、ほとんど敵意を喪失していた敵に我々が血湧き肉を躍らせ挑んだ結果、大勝した。後者は惜敗であったが、ジャッジの不公平さを考慮に入れば、まず五分五分であった。

ラグビー関係の経緯はざっとこんなものであるが、近頃不謹慎な者達が続出しているのには閉口する。

合宿中日、4回生YとWは、夕食もそこそこに白馬界隈の某ランドに、レンタバイク「オロチ号」で乗りつけ、昼間無差別攻撃をかけて選んだギャルと逢引を楽しんでいたが、度が過ぎたため、門限を破る破目になった。翌日、戒めのキックダッシュの雨が降り、2人が血涙を流したのは言うまでもない。

また、最終日の打上げで、世間を騒がせたサルモネラ禍から立ち直り、ラグビーもようやく復調の兆しを見せてきた3回生Oが、酔った勢いで階段から落ち、「韃帯伸太」になってしまった話には、私はほとんどついて行けなかった。まいったまいった。

寄稿のお願い

編集部では会員の皆様のご寄稿をお待ちしております。毎回10名以上の方をお願いしておりますが、結果としてご寄稿いただくのは1～2名という状態です。一応電話で断りを入れられる方も少しはおられますが、ほとんどの方は梨の礫。皆様には非常にお忙しいとは思いますがご依頼致しました際は是非ご協力下さる様お願い致します。

現役春期戦績報告

マネージャー 佐々木章乃

| 月日 | 対戦相手 | 得点 | 結果 |
|---------------|----------|-------|----|
| 4.14 | 神大 大同好会 | 39-0 | ○ |
| 15 | " 桃山学院大 | 28-6 | ○ |
| 22 | " 同志社同好会 | 0-20 | × |
| 神大は2軍 | | | |
| 22 | 神大 工大 | 14-4 | ○ |
| 29 | " 神戸高校 | 0-26 | × |
| 神大は2軍 | | | |
| 29 | 神大 凌霜ラガー | 16-30 | × |
| 30 | " 丸 紅 | 12-4 | ○ |
| 5. 3 | " 大阪大 | 4-12 | × |
| 神大は2軍、大阪大は1軍 | | | |
| 5 | 神大 関西学院大 | 13-0 | ○ |
| 19 | " 神戸学院大 | 4-20 | × |
| 神大は2軍、神学大は1軍 | | | |
| 20 | 神大 大阪教員 | 0-38 | × |
| 26 | " 立命館大 | 32-4 | ○ |
| 神大は1軍、立命大は2軍 | | | |
| 27 | 神大 甲南大 | 42-0 | ○ |
| 神大、甲南大共に2軍 | | | |
| 6. 2 | 神大 大阪学院大 | 6-18 | × |
| 神大は2軍、大学大は1軍 | | | |
| 3 | 神大 関西大 | 10-13 | × |
| 9 | " 神商大 | 4-22 | × |
| 神大は2軍、神商大は1軍 | | | |
| 10 | 神大 神戸クラブ | 8-6 | ○ |
| 16 | " 神商船大 | 6-22 | × |
| 神大は2軍、神商船大は1軍 | | | |
| 17 | 神大 近畿大 | 4-10 | × |
| 23 | " 京教大 | 42-0 | ○ |
| 合宿中 | " 立命館大 | 68-8 | ○ |

RUGGERの現役評

編集部

月刊 RUGGER の9月号にBリーグの今シーズンの情報があり、それによると神戸大の展望は次の通りです。

春のテストゲームは、関大に惜敗している神戸大。目標はモチロン「Bリーグ優勝です」と森岡秀文主将(天王寺高)は言う。今年のチームは体格的に不利が予想される。そこで、週3日はウェイトトレーニングに重点をおいて練習をしてきた。森岡主将も「筋力アップはほぼ目標達成に近づいた」という。昨年はFBだった森岡だが、2年生田村達郎(高槻南高)の急成長でBKのどこへ行くか決っていない。またFWは副主将加島志郎(天王寺高)が好リードを見せている。「FW・BK共に強くバランスのとれたチームをつくりたい」と森岡。8月中旬からの白馬の夏合宿にかけるものも大きいようだ。新人では、プロップ候補の大野(神戸高)に期待が高まっているという。

主将から部員へ 神大ラグビーは自由を尊重する伝統がある。しかし、かと言って、自覚をもって積極的にラグビーに取り組みないと同好会になってしまう。自主性をとりちがえないで、今シーズン皆で優勝しよう。

◇
神戸大は昨年シーズンを通して、フルに実力を発揮した。昨年は大商大と優勝を争うと思われていた。大阪市大にも快勝した。さて、今年はどうな健闘を見せるか。

新入部員紹介

マネージャー 佐々木章乃

| 氏名 | 学部 | 出身校 | ポジション |
|--------|----|-----|--------|
| 安藤 豊 | 経済 | 長田 | プロップ |
| 植木 心一 | 経営 | 天王寺 | W T B |
| 上森 博 | 工学 | " | C T B |
| 太田 昌宏 | " | 一宮 | プロップ |
| 大野 慎治 | 法学 | 神戸 | ロック |
| 尾崎 潤一郎 | 農学 | 天王寺 | プロップ |
| 金子 隆太 | 経営 | 宮崎 | フランカー |
| 木田 利明 | 経済 | 高津 | " |
| 北濱 敏孝 | " | 大手前 | S O |
| 近藤 雅文 | 農学 | " | S H |
| 鈴木 律好 | " | 多治見 | ロック |
| 田川 武弘 | 工学 | 八尾 | S O |
| 竹島 智也 | 文学 | 兵庫 | フランカー |
| 西野 雅明 | 経営 | 天王寺 | W T B |
| 福田 昌玄 | 法学 | 三国 | " |
| 福本 裕郁 | 農学 | 泉陽 | W T B |
| 山田 健史 | 工学 | 四條 | ロック |
| 山本 洋 | 経営 | 桐蔭 | S H |
| 渡辺 義文 | 教育 | 畝傍 | W T B |
| 新村 夕美 | " | 神戸 | マネージャー |
| 中山 智子 | " | 長田 | " |

59年度現役リーグ戦スケジュール

マネージャー 佐々木章乃

| 月日 | 対戦校 | 場所 | 時刻 |
|------------------|-------|-------|-------|
| 9. 9 | 大教大 | 11:17 | 神大(勝) |
| 10. 14 | 甲南大 | 関西大G | 12:00 |
| 21 | 関学大 | 京教大G | 13:00 |
| 11. 11 | 京教大 | 大教大G | 13:30 |
| 18 | 京都大 | 大市大G | 15:00 |
| 25 | 関西大 | 関西大G | 13:40 |
| 12. 2 | 大市大 | 大市大G | 13:40 |
| 現役ジュニアリーグ(教育リーグ) | | | |
| 9. 8 | 大体大J. | 64:0 | 神大(負) |
| 15 | 立命大J. | 8:21 | "(勝) |
| 22 | 同志社J. | 40:0 | "(負) |
| 10. 13 | 大経大J. | 大経大G | 15:00 |
| 20 | 京都大J. | 六甲台G | 15:30 |
| 27 | 関西大J. | " | 15:00 |
| 11. 3 | 京産大J. | 京産大G | 13:20 |
| 10 | 甲南大J. | 六甲台G | 14:00 |
| 17 | 近畿大J. | " | 13:00 |
| 12. 1 | 大商大J. | " | 14:00 |

「雑感」 = 女子ラグビー =

国本温代(昭58)

女子にもラグビーをやらせてみたらという話が出たのは2年前だった。いろいろな問題はあがるが、とにかくやってみようということになり、昨年からは3年生にやらせている。なにせバレーボールやバスケットボールと違い、ほとんどの子がイメージがつかめない。ルールがわからない、出てくる用語がなじめないものばかり。そんな状態の中でとにかくにも彼女らは楕円形のボールに取り組んだのである。

「ノックオン」と言っただけで笑いこけて動けなくなる子、思うように扱えないボールにやつあたりする子、スローフォワードがわからず右往左往し逆に走り出す子。どれを見てもふき出してしまいそうな光景が何時間かくり返された。しかし、彼女達の混乱の中には、あきらかに新鮮な発見もあった。ラグビーはボールを持って走っても良い蹴っても良い、投げても良い。彼女達にとってこんなやりやすいスポーツはなかったのである。

いよいよゲームをする時が来た。もとよりルールは変則であったが、男子とは一味違った迫力(?)あるゲームが展開された。タックルのかわりに相手の両腕を後ろからかかえ込むというルール(通称パッカマン)でやったが、ボールがきたら爆弾でも持ってしまったかのように悲鳴をあげて逃げる子や、「こわいー!」と絶叫しながらも2~3人ぶらさげて突進する子、ゴールラインがわからずどこまでも走り続ける子、実に愉快的ラグビーだった。

グラウンドでは今年もまた、ラグビーシーズンの幕あけと共に「熱い女の闘い」がはじまろうとしている。ちなみに、今年は「ノックオン」を「ボッコン」と間違えた生徒がいたような……。

(筆者は、大阪府立東百舌鳥高校教員)

創部70年史にご協力を

西松理夫(昭31) 山下弘(昭33)

神戸大学ラグビー部も、創部は神戸高商時代の正12年とか、既に61年が経っています。昨今、他校に於ては創部何十周年かの記念パーティを盛んに催し、また部史も発行されています。

我々も何か記念行事とも思いますが、すでに60周年も過ぎており、また、記念パーティを催すには多くの費用が、部史を発行するにも積年にわたる多くの資料と費用を必要とします。

そこで、先日、総会でもご賛同を得ましたが、一応70周年に70年史の発行を目標とし、今から新旧の資料を集めていきたいと思っております。現在、お手元にございます古い試合の記録、写真新聞記事等、またそのコピーでもご寄贈いただくか、または借用下さるようお願い致します。また、忘れ難い思い出の試合等でご一筆認めていただいても結構です。皆様方には大変貴重なものだと思いますが、何卒ご協力の程お願い致します。

昭和58年度決算報告

野中克己(昭44)

| 1. 収入 | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 項目 | 予算 | 実績 |
| 前年度繰越 | 482,974 | 482,974 |
| 年会費 | 800,000 | 971,000 |
| ジャージー代 | 0 | 51,000 |
| 雑収入(利息) | 0 | 9,500 |
| 計 | 1,282,974 | 1,514,474 |
| 2. 支出 | | |
| 項目 | 予算 | 実績 |
| クラブチーム運営費 | 160,000 | 170,100 |
| 会費 | 100,000 | 143,900 |
| 名簿作成費 | 120,000 | 200,160 |
| 通信費 | 120,000 | 66,440 |
| 協会費 | 17,000 | 21,000 |
| 慶弔費 | 30,000 | 20,000 |
| 現役補助 | 360,000 | 361,200 |
| 三商大戦補助 | 30,000 | 0 |
| OB合宿参加補助 | 100,000 | 0 |
| OB現役懇親会補助 | 80,000 | 23,100 |
| 総会運営費 | 70,000 | 97,710 |
| 雑費 | 30,000 | 6,450 |
| 次期繰越金 | 65,974 | 404,414 |
| 計 | 1,282,974 | 1,514,474 |

昭和59年度予算

野中克己(昭44)

| 1. 収入 | |
|-----------|-----------|
| 項目 | 金額 |
| 前年度繰越 | 404,414 |
| 年会費 | 900,000 |
| 計 | 1,304,414 |
| 2. 支出 | |
| 項目 | 金額 |
| クラブチーム運営費 | 240,000 |
| 会報 | 100,000 |
| 通信費 | 120,000 |
| 協会費 | 11,000 |
| 現役補助 | 360,000 |
| 三商大戦補助 | 50,000 |
| OB合宿参加補助 | 100,000 |
| 総会費 | 100,000 |
| 雑費 | 50,000 |
| 次期繰越金 | 173,414 |
| 計 | 1,304,414 |

編集後記

今回はもっと多くの寄稿があると思ひ、8ページを組みましたが、予定より寄稿が少なく、結局総会出欠の返答用のハガキにありました皆様の近況を載せさせていただきましたのでご了解下さい。

国本さん(昭58)の記事は、ちょっと体操の時間をのぞいてみたいような、楽しそうな風景が眼に浮んで来ます。ありがとうございました。